

第 233 回 東海病院管理学研究会 (共催：看護経済・政策研究学会) 「指標と質改善」



厳しい医療・介護経営が要されている中、物価高対策や報酬改定の話題が盛んである。対策を進めるにあたり、医療機関や介護事業所は何を改善するために、何を行うべきなのか。目標は明示され、現状値が知られ、目標値が掲げられているか。指標は質向上にどれほど有用なのか。改めて、指標の意義を確認し、医療介護における社会的な変化との関連について議論する。



日時 令和8年3月14日(土) 10:00~11:50

会場ウインクあいち908会議室 (名古屋市名村区名駅4丁目4-38)

※オンライン配信も実施 (詳細は事前登録後にお知らせします)

開会挨拶 (東海病院管理学研究会会長)
座長 国立長寿医療研究センター老年内科 大西丈二

横浜市立大学大学院看護管理学分野 勝山貴美子

講演1 「医療の質指標 (QI) と質の改善」

日本薬科大学学長、聖マリア病院理事 (教育研究担当)、NPO 法人卒後臨床研修評価機構理事長、京都大学名誉教授

福井次矢 氏

講演2 「介護の質向上を目指した近年の取組について」

国立長寿医療研究センター

老年学・社会科学研究センター科学的介護推進チーム チームリーダー
大浦智子 氏

閉会挨拶 (東海病院管理学研究会会長) **山内一信氏**

東海病院管理学研究会事務局 <http://tokaiha.umin.jp>

〒480-1197 長久手市片平 2-9 愛知淑徳大学食健康科学部 加藤憲研究室
E-mail: tokaiha-office@umin.ac.jp FAX: 050-3488-1865

お電話でのお問い合わせはご遠慮いただきますようお願いいたします



参加費 東海病院管理学研究会、看護経済・政策研究学会の会員：無料

上記以外の方：2,000円 ※事前申込制で参加費は事前にお支払いいただきます。また、当日不参加の場合でも返金は致しかねますのであらかじめご了承ください。事前参加申込みが必要です (3月12日まで) 左のQRコードもしくは <https://tokaiha233.peatix.com> からお申し込みください。